



北海道倶知安農業高等学校

【倶知安町】

はじまりは？

倶知安町の特産品であるじゃがいもは、約15%が規格外品となることから、倶知安農業高等学校ではその規格外じゃがいもを使って商品開発を行っています。平成16年にじゃがいもに酵素を加え、ペースト状にした「ポテトペースト」を地元企業と共同で開発し特許を取得、「ぽてぷりん」などを商品化して地元菓子店が販売しています。



試作品検討の様子

おもな活動



牛の飼育の様子

平成25年からはこの「ポテトペースト」をさらに活用・普及させるため、本格的な商品開発に取り組み、添加物を一切使用しない安心安全なスポーツスナック「NISEKO MONTE BAR」を完成させ、町内外で発売しています。

さらに、「ポテトペースト」を使ったドーナッツや人形焼きなどの販売会や食育も兼ねた交流会も実施し、「じゃがいもの付加価値向上とブランドの創造を通じた地域振興・活性化」に取り組んでいます。

このほか、規格外じゃがいもを細かくスライスし、牧草に混ぜ合わせ発酵させた「ポテトサイレージ」による牛の飼育や、校内で育てた和牛の肉を買い戻し、ハンバーグに加工し地域で販売したほか、牛の皮も活用して、野球グローブを作るなどポテトサイレージによる循環型農業にも取り組んでいます。

ここが自慢

【ポテトペーストを地域の産業に】

規格外品の活用に有用性を見出し取り組んできたことが、ポテトペースト普及の基盤と倶知安のブランド商品作りになり、企業の設立により新たな雇用を生み出すなど、地域を元気にする取り組みが出来ました。これからも地域との連携を深めながらグレードアップさせていきたいと考えています。



スポーツスナック ニセコモンテバー

データ

■代表者：鎌田一宏さん／設立：1941年／会員：86名

■連絡先：虻田郡倶知安町字旭15番地

■電話：0136-22-1148

■FAX：0136-22-2252

■HP：<http://www.kucchannougyou.hokkaido-c.ed.jp/>